



ファームウェア バージョン :	R1.20.B012	
ハードウェアバージョン :	DIS-200G-12SW DIS-200G-12PSW	A1
発行日 :	2020/5/28	

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。
- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次 :

変更履歴とシステム要件 :	2
アップグレード時の注意事項 :	2
アップグレード手順 :	2
追加機能 :	7
MIB の変更点 :	7
修正した問題点 :	7
既知の問題 :	8

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
R1.20.B012	2020/5/28	DIS-200G-12SW DIS-200G-12PSW	A1

変更履歴	
2020/5/28	初版リリース
2020/6/22	「追加機能」に 802.1X 認証の記載を追記

アップグレード時の注意事項：

アップグレード手順：

ファームウェアアップグレードは、CLI（Telnet 経由）、WebGUI から実行することができます。

CLI(Telnet 経由)を使用するアップグレード

1. スイッチと PC 間でネットワーク接続が確立されているかをご確認ください。
2. Telnet をサポートしているソフトウェア（例えばハイパーターミナルや Microsoft Windows の Telnet コマンド）を使ってスイッチに接続します。
Telnet コマンドを使う場合は、スイッチの IP アドレスに合わせてコマンドを入力してください。
例：telnet 10.90.90.90
3. ユーザ名とパスワードの入力を求められます。
工場出荷時のユーザ名およびパスワードは admin です。
4. ファームウェアをアップグレードするには、以下のコマンドを実行します。

コマンド	説明
Copy tftp://<ipaddr>/<path_filename 64> <image>	TFTP サーバからスイッチにファームウェアをダウンロードします。
boot image <image>	次回の起動時にイメージファイルとして使用されるファイルを指定します。
reboot	スイッチを再起動します。
show version	スイッチの現在のファームウェアバージョン及びブートコードバージョンを表示します。

※CLI コマンドの詳細は CLI マニュアルを参照ください。

5. 次の例を参考にファームウェアのアップデートを行ってください。

(1) ファームウェアを本製品にダウンロードします。ブートアップイメージとは別のイメージを指定してください。

```
Switch# copy tftp://10.90.90.99/DIS200G_A1_FW1_20_B012.dat image1
Accessing tftp://10.90.90.99/DIS-200G_A1_FW1_20_B012.dat...
Transmission start...
Transmission finished, file length 5466380 bytes.
Please wait, programming flash.....Done.
```

(2) ブートイメージを指定します。

```
Switch# configure terminal
Switch# boot image image1
Switch# exit
```

(3) スイッチを再起動します。

```
Switch# reboot
Are you sure you want to proceed with the system reboot?(y/n) y
Reboot switch in progress, please stand by.
```

注意：

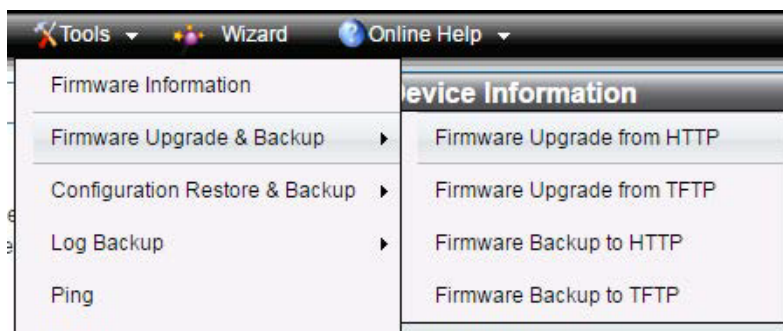
スイッチのアップグレード中及び再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

(4) 再起動後、「show version」コマンドを使用して、ファームウェアがアップグレードされているか確認してください。

```
Switch# show version
System MAC Address : 00 01 02 03 04 00
Unit ID Module Name Versions
-----
1 DIS 200G 12PS/12PSW H/W:A1
Bootloader:1.00.004
Runtime:1.20.B012
```

Web-UI を使用するアップグレード

1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. ブラウザを起動し、システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。
デフォルトのシステム IP アドレス：10.90.90.90
デフォルトのログインパスワード：admin
3. [Tools] メニューから[Firmware Upgrade & Backup]を選択します。



HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

- (1) [Firmware Upgrade from HTTP]を選択します。
- (2) [参照/ファイルを選択]ボタンをクリックしてローカル PC 内のファームウェアファイルを指定
→[Upgrade]ボタンをクリックします。



- (3) ファームウェアのアップグレードが開始され、進行状況を示す画面が表示されます。
そのままお待ちください。

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (4) 以下のメッセージが表示され、アップグレードが完了します。手順 4 に進んでください。

Firmware Upgarde Processing, please wait...

File Programming 100%

TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

※TFTP を使用する場合は、セーフガードエンジン機能を無効にする必要がありますのでご注意ください。

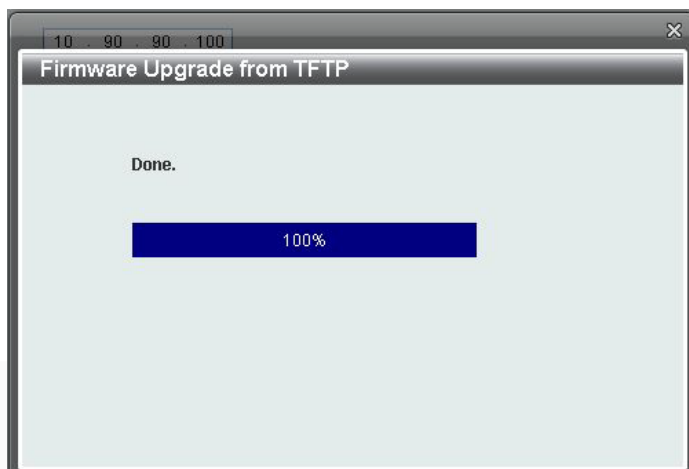
- (1) [Firmware Upgrade from TFTP]を選択します。
- (2) [TFTP Server IP]に TFTP サーバの IP アドレス、[Source File]にファームウェアのファイル名を入力 → [Upgrade]ボタンをクリックします。



- (3) ファームウェアのアップグレードが開始され、進行状況を示す画面が表示されます。そのままお待ちください。

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (4) アップグレードが完了したことを示す画面が表示されます。ポップアップ画面を閉じ、手順 4 に進んでください。



4. [Tools] メニューから[Firmware Information]を選択します。
5. 新しいイメージファイルの[Boot Up]をクリックし、ブートアップファイルに指定します。

Firmware Information				
Firmware Information				
Image ID	Version	Size (B)	Update Time	
1	1.20.B012	5466416	Oct 16 2019 03:31:07	Boot UP
*2c	1.10.B036	5400701	Oct 16 2019 02:41:06	Boot UP

c: Current boot up firmware
*: Boot up firmware

6. [Tools]→[Reboot System]をクリックします。
7. 以下の画面で「OK」ボタンをクリックし、スイッチを再起動してください。

Reboot System

Safeguard

Do you want to save the settings ? ☒ Yes ☐ No

Reboot

If you do not save the settings, all changes made in this session will be lost.

8. 再度ログインし、ファームウェアがアップグレードされていることを確認します。

追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
R1.20.B012	<ol style="list-style-type: none"> 1. SSHv2 に対応致しました。 2. VLAN Configuration Wizard をサポート致しました。 3. ユーザの作成をサポート致しました（最大 5 ユーザ）。 4. ユーザ権限の設定をサポート致しました。 5. パスワードの暗号化をサポート致しました。 6. VLAN インタフェース編集画面で Clone 設定に対応致しました。 7. 802.1x 認証に対応致しました。 8. Telnet 有効化/無効化の設定に対応致しました。 9. D-Link Network Assistant をサポート致しました。

MIB の変更点：

ファームウェアバージョン	MIB ファイル	変更点
R1.20.B012	DIS-200-SSH-MIB.mib	新規追加
	DIS-200-HTTPS-MIB.mib	新規追加

コマンドラインインタフェースの変更点：

ファームウェアバージョン	追加機能
R1.20.B012	<ol style="list-style-type: none"> 1. “username”コマンドで以下のオプションに対応致しました。 <ul style="list-style-type: none"> - username <word32> - privilege

修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R1.20.B012	<ol style="list-style-type: none"> 1. SNMP によるコンフィグレーション保存時の表示が適切ではない問題を修正致しました。 2. シスログに不正な MAC アドレスが 2 つ以上出力されない問題を修正致しました。 3. LAG ポートでループが発生する場合がある問題を修正致しました。 4. LACP ステータスが誤って Down と表示される問題を修正致しました。 5. “show mac-addr”コマンドでインタフェースを指定した場合に、システム全体の MAC アドレス合計数が表示される問題を修正致しました。 6. トランクポートで WEB 認証を有効化している場合、ARP リクエストおよび Neighbor Solicitation パケットがブロックされる問題を修正致しました。 7. トランクポートで WEB 認証画面が表示されない問題を修正致しました。 8. SNMP コミュニティ名が存在しない場合であっても結果が取得できてしまう問題を修正致しました。

- | | |
|-----|--|
| 9. | パスワードに文字列"2@"を使用している場合、ログインに失敗する問題を修正致しました。(WEBのみ) |
| 10. | ファームウェアアップグレード時のスペルミスを修正致しました。 |

既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題点
R1.20.B012	<ol style="list-style-type: none"> Asymmetric VLAN 有効時、Chip Limitation により FDB エントリが Static になる問題。(制限事項) ケーブル診断機能において、10/100Mbps 通信ポートに対する診断実行中にリンクダウンする問題。(制限事項) WebGUI で MLD スヌーピングのスタティックグループを追加できない問題。(グループを追加する場合は、CLI をご利用ください。)

Copyright 2006-2020 D-Link Japan K.K.